



2023年12月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2023年8月9日

上場会社名 サイバネットシステム株式会社 上場取引所 東
 コード番号 4312 URL <https://www.cybernet.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役 (氏名) 安江 令子
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役 (氏名) 田中 秀幸 (TEL) 03-5297-3010
 四半期報告書提出予定日 2023年8月10日 配当支払開始予定日 2023年8月28日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2023年12月期第2四半期の連結業績(2023年1月1日~2023年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年12月期第2四半期	10,003	2.7	640	△38.0	613	△37.4	289	△49.5
2022年12月期第2四半期	9,736	△22.2	1,033	△53.8	979	△56.0	573	△59.8

(注) 包括利益 2023年12月期第2四半期 473百万円(△49.8%) 2022年12月期第2四半期 943百万円(△42.7%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年12月期第2四半期	9.38	—
2022年12月期第2四半期	18.49	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2023年12月期第2四半期	25,394	14,781	57.6
2022年12月期	24,155	14,749	60.3

(参考) 自己資本 2023年12月期第2四半期 14,616百万円 2022年12月期 14,572百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年12月期	—	14.80	—	14.20	29.00
2023年12月期	—	14.50	—	—	—
2023年12月期(予想)	—	—	—	14.50	29.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2023年12月期の連結業績予想(2023年1月1日~2023年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	22,000	10.4	1,850	5.2	1,850	9.2	1,050	5.0	33.99

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 —社(社名)— 、除外 —社(社名)—

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注) 詳細は、添付資料9ページ「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

2023年12月期2Q	32,076,000株	2022年12月期	32,076,000株
2023年12月期2Q	1,174,595株	2022年12月期	1,187,618株
2023年12月期2Q	30,893,963株	2022年12月期2Q	31,015,957株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間の業績は、売上高が100億3百万円（前年同期比2.7%増）、営業利益は6億40百万円（同38.0%減）、経常利益は6億13百万円（同37.4%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は2億89百万円（同49.5%減）となりました。

売上高については、シミュレーションソリューションサービス事業の国内における保守契約の更新及びITソリューションサービス事業が好調に推移したことなどにより、増収となりました。

利益については、人的資本投資に伴う人件費や募集採用費の増加、営業活動量の増加に伴う旅費交通費の増加などにより、減益となりました。

各セグメントの経営成績は、次のとおりです。

(シミュレーションソリューションサービス事業)

売上高は77億69百万円（前年同期比1.3%増）、セグメント利益は11億15百万円（同20.9%減）となりました。

国内では、主力製品であるマルチフィジックス解析ツールは、新規ライセンスの販売が低調でしたが、保守契約の更新は好調に推移いたしました。また、設計業務の解析支援に関するエンジニアリングサービス、AIやAR関連のエンジニアリングサービス等が好調に推移いたしました。

海外では、販売子会社は地政学的リスクを背景とした先行きの不透明感等を背景に、顧客の購買意欲が弱く、減収となりました。

(ITソリューションサービス事業)

売上高は22億34百万円（前年同期比7.9%増）、セグメント利益は2億41百万円（同17.0%減）となりました。

ゼロトラストセキュリティ実現のための基本要素である次世代型エンドポイントセキュリティの販売、クラウド環境向けセキュリティソリューションの販売が好調に推移いたしました。

(2) 財政状態に関する説明

① 財政状態の状況

当第2四半期連結会計期間末の総資産は253億94百万円となりました（前連結会計年度末比12億39百万円増加）。

流動資産は232億80百万円と、前連結会計年度末比10億49百万円増加しました。主として、受取手形、売掛金及び契約資産、有価証券が減少した一方で、現金及び預金、前渡金が増加したことによるものです。固定資産は21億14百万円と、前連結会計年度末比1億90百万円増加しました。主として、無形固定資産が増加したことによるものです。

負債合計は106億12百万円となりました（前連結会計年度末比12億7百万円増加）。流動負債は95億33百万円と、前連結会計年度末比11億73百万円増加しました。主として、未払法人税等、前受金が増加したことによるものです。固定負債は10億79百万円と、前連結会計年度末比33百万円増加しました。

純資産合計は147億81百万円と、前連結会計年度末比32百万円増加しました。主として、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上に伴う利益剰余金の増加、配当金の支払に伴う利益剰余金の減少、為替換算調整勘定の増加によるものです。

以上の結果、自己資本比率は前連結会計年度末の60.3%から57.6%となりました。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物は123億70百万円となり、前連結会計年度末に比べて3億80百万円減少しました。当第2四半期連結累計期間のキャッシュ・フローの状況とその主な要因は、次のとおりです。

営業活動によるキャッシュ・フローは19億22百万円のプラスとなりました（前年同四半期は3億52百万円のプラス）。仕入債務の減少がある一方で、税金等調整前四半期純利益の計上、売上債権の減少によって増加となりました。

投資活動によるキャッシュ・フローは20億90百万円のマイナスとなりました（前年同四半期は33億69百万円のプラス）。主に、有価証券の取得による支出の計上によるものです。

財務活動によるキャッシュ・フローは4億53百万円のマイナスとなりました（前年同四半期は8億65百万円のマイナス）。主に、配当金の支払によるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第2四半期連結累計期間において、当社グループの経営成績に重要な影響を与える要因及び経営戦略の現状と見通しに重要な変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年12月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	8,348,001	10,307,457
受取手形、売掛金及び契約資産	3,606,003	2,690,148
有価証券	7,000,000	6,500,000
商品及び製品	33,790	9,651
仕掛品	22,587	41,498
原材料及び貯蔵品	8,539	7,193
前渡金	2,623,174	3,382,471
その他	591,384	343,887
貸倒引当金	△2,165	△1,709
流動資産合計	22,231,315	23,280,598
固定資産		
有形固定資産	342,804	347,058
無形固定資産		
その他	1,007,278	1,150,616
無形固定資産合計	1,007,278	1,150,616
投資その他の資産		
投資有価証券	2,055	2,296
その他	592,672	668,441
貸倒引当金	△20,781	△54,346
投資その他の資産合計	573,947	616,391
固定資産合計	1,924,030	2,114,066
資産合計	24,155,346	25,394,665

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年12月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年6月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	1,195,161	1,226,360
未払法人税等	20,826	294,494
賞与引当金	409,525	347,010
役員賞与引当金	29,057	29,637
助成金返還引当金	429,929	479,084
前受金	5,442,771	6,323,613
その他	832,349	833,284
流動負債合計	8,359,622	9,533,486
固定負債		
退職給付に係る負債	992,044	1,014,702
役員賞与引当金	19,853	29,179
その他	34,243	35,561
固定負債合計	1,046,141	1,079,443
負債合計	9,405,764	10,612,929
純資産の部		
株主資本		
資本金	995,000	995,000
資本剰余金	913,261	917,717
利益剰余金	13,059,237	12,910,318
自己株式	△754,879	△746,596
株主資本合計	14,212,619	14,076,438
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	360,102	540,364
その他の包括利益累計額合計	360,102	540,364
非支配株主持分	176,859	164,932
純資産合計	14,749,581	14,781,735
負債純資産合計	24,155,346	25,394,665

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年1月1日 至 2022年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年6月30日)
売上高	9,736,715	10,003,040
売上原価	5,707,007	6,054,261
売上総利益	4,029,707	3,948,779
販売費及び一般管理費	2,995,927	3,308,277
営業利益	1,033,779	640,501
営業外収益		
受取利息	7,603	12,395
助成金収入	6,667	4,355
その他	836	2,048
営業外収益合計	15,107	18,799
営業外費用		
為替差損	45,467	43,734
過年度売上税等	21,961	-
その他	1,527	1,651
営業外費用合計	68,956	45,386
経常利益	979,931	613,914
特別損失		
固定資産除却損	752	10,702
契約解約損	-	2,394
特別損失合計	752	13,096
税金等調整前四半期純利益	979,178	600,817
法人税、住民税及び事業税	71,265	326,044
法人税等調整額	312,575	△6,118
法人税等合計	383,840	319,925
四半期純利益	595,338	280,891
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	21,714	△8,803
親会社株主に帰属する四半期純利益	573,624	289,695

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年1月1日 至 2022年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年6月30日)
四半期純利益	595,338	280,891
その他の包括利益		
為替換算調整勘定	348,010	192,308
その他の包括利益合計	348,010	192,308
四半期包括利益	943,349	473,200
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	905,468	469,957
非支配株主に係る四半期包括利益	37,880	3,242

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年1月1日 至 2022年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	979,178	600,817
減価償却費	119,857	127,470
受取利息及び受取配当金	△7,603	△12,395
為替差損益(△は益)	11,585	5,979
固定資産除却損	752	10,702
売上債権の増減額(△は増加)	846,288	1,716,917
棚卸資産の増減額(△は増加)	8,328	7,141
仕入債務の増減額(△は減少)	△242,542	△756,193
未払費用の増減額(△は減少)	△269,395	△78,904
未払消費税等の増減額(△は減少)	△166,124	52,924
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△1,222	29,341
賞与引当金の増減額(△は減少)	△363,681	△65,525
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	△37,542	6,577
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	△47,234	22,658
その他	14,014	162,360
小計	844,659	1,829,870
利息及び配当金の受取額	7,966	12,102
法人税等の支払額又は還付額(△は支払)	△500,448	80,124
営業活動によるキャッシュ・フロー	352,176	1,922,098
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△94,080	△396,040
定期預金の払戻による収入	94,080	99,010
有形固定資産の取得による支出	△59,681	△46,533
有形固定資産の売却による収入	-	110
無形固定資産の取得による支出	△135,007	△242,848
有価証券の取得による支出	-	△4,800,000
有価証券の償還による収入	-	3,300,000
貸付金の回収による収入	3,579,656	-
その他	△15,720	△3,804
投資活動によるキャッシュ・フロー	3,369,247	△2,090,106
財務活動によるキャッシュ・フロー		
自己株式の取得による支出	△209,793	-
配当金の支払額	△507,313	△437,962
非支配株主への配当金の支払額	△26,785	△15,168
非支配株主への払戻による支出	△121,798	-
その他	-	△487
財務活動によるキャッシュ・フロー	△865,690	△453,619
現金及び現金同等物に係る換算差額	413,961	241,623
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	3,269,695	△380,003
現金及び現金同等物の期首残高	12,339,377	12,750,101
現金及び現金同等物の四半期末残高	15,609,072	12,370,097

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

連結子会社は、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。